

芳名録の掲載について

※大正8年から昭和22年(芳名録第30巻)まで、本館創立以来約50年間分の記名者を記載する

※記帳事項は芳名録に記録されたもので、名刺や文章、絵、歌などの状況も記す

ただし著作権に関わるような形態の絵や歌、住所が特定できる番地などは掲載しない

※備考は本館で調査した加筆事項で、図書や新聞、インターネットの情報による

※文字が不明な場合は＝で表記する

芳名録巻	来館日			氏名	記帳事項	備考 職名など本館調査によるもの	
	年	月	日				
T13	1924	4	4	早川 直瀬	上田蚕糸専門学校教授 農学博士	製糸・蚕糸経済学 有島武郎と学友	
T13	1924	4	7	呉 秀三	シーボルト先生事懸調査ノ為メ来崎最初ニ訪問 東大教授医学博士	東京帝国大学教授 シーボルト研究家	
T13	1924	4	13	緒方 登山	鹿児島市西千石町 我三州史編輯長		
T13	1924	4	13	永田 渡一	記者	同行	
T13	1924	4	14	内海 景晋	大阪朝日新聞社学芸部	号:幽水	
T13	1924	4	14	三浦 周行	同	同行 法制史学 京都帝国大学教授	
T13	1924	4	27	吉岡 惇之助	福岡市＝原 他＝		
T13	1924	4	27	J.C.Pabst		他7名 オランダ駐日公使 シーボルト渡来百年記念式典出席のため	
T13	1924	4	27	武谷 水城	シーボルト先生渡来百年記念式参列ノ為メ来崎＝館陸軍軍医監	郷土史家 筑紫史談会創設 森鷗外とも親交	
T13	1924	4	27	伊東 尾四郎	福岡県立図書館長	同行 郷土史家 福岡県立図書館初代館長	
T13	1924	4	28	横地 石太郎	山口高等商業学校長	教育者 漱石『坊ちゃん』の赤シャツ教頭のモデル	
T13	1924	5	22	神谷 ＝	上海 見学＝帰還		
T13	1924	5	22	守屋 謙二		同行 西洋美術史 慶応大学教授	
T13	1924	5	24	土屋 喬雄		経済史学 東京大学名誉教授 人民戦線事件連座	
T13	1924	5	7	松浦 厚		松浦家38代当主 伯爵	
T13	1924	5	14	鳥飼 清光	宮崎県師範学校教諭		
T13	1924	5	27	鈴木 太郎吉	静岡県周智郡周南文庫主	園田村に周南文庫を設立	
T13	1924	5	28	福井 愛助	海軍中佐	のち海軍大佐	
T13	1924	5	28	武田 維幸	全	同行 のち海軍少将	
T13	1924	5	31	Rabindranath Tagore		他5名 インドの詩人 ノーベル文学賞受賞	
T13	1924	6	4	市川 要四郎	検査官		
T13	1924	6	7	八巻 穎男		牧師 フランシスコ会の紹介	
T13	1924	6	11	矢澤 米三郎	長崎県師範学校長	博物学者 信濃山岳研究会創設 雷鳥研究家 松本女子師範学校長から長崎へ転勤	
T13	1924	6	12	烏潟 隆三	京都帝国大学教授	血清細菌学 コクチゲン創製 日本外科学会会長	
T13	1924	6	16	和田 健吉	常磐艦長	のち海軍大佐海軍少将	
T13	1924	6	16	長友 行馬	常磐特務少尉	同行	
T13	1924	6	16	久保 良英	広島高等師範学校教授	児童研究所設立 知能検査確立 広島文理科大学心理学教授	
T13	1924	6	18	大谷 登	日本郵船株式会社専務取締役	船舶運営会初代総裁	
T13	1924	6	18	松井 ＝	日本郵船株式会社長崎支店長	同行	
T13	1924	6	18	＝	日本郵船株式会社	同行	
T13	1924	6	24	富永 鴻	佐賀県知事	のち長崎県知事、長崎市長	
T13	1924	7	2	小川 琢次	京都帝国大学教授	地質学 湯川秀樹の実父	
7	T13	1924	7	6	大谷 吟右衛門	兵庫県農工銀行	頭取 神戸信託や神戸瓦斯の役員

T13	1924	7	6	津田 弘視	神戸三井物産会社支店長	同行 スマトラでバルチック艦隊の動向を日本軍に伝令
T13	1924	7	6	三木 国太郎	三井銀行神戸支店長	同行 のち大阪支店長 日本電力監査役
T13	1924	7	6	大塚 伸次郎	横浜正金銀行	同行 神戸支店長 のち昭和銀行頭取
T13	1924			勝山 勝司		
T13	1924	7	12	国宗 晋	熊本電気株式会社	
T13	1924	7	17	岸 義臣		
T13	1924	7	17	三佐川 肇	商科大学生	同行
T13	1924	7	22	大瀧 幹正	港湾協会 幹事	
T13	1924	7	22	児玉 信治郎	内務省	同行
T13	1924	7	27	難波 謙二郎	島根県飯石郡来島村	
T13	1924	8	24	村上 謙介	神戸関西学院中学部教諭	英語科
T13	1924	8	26	野上 豊一郎	法政大学教授	英文学 のち総長 漱石門下 野上弥生子の夫
T13	1924	8	26	小手川 金次郎	大分県臼杵町	同行 野上弥生子の弟 フンドーキン社長
T13	1924	8	26	松下 芳三郎	台湾総督府事務官	内務官僚 朝鮮、満州で行政官
T13	1924	8	29			外国人名
T13	1924	10	30	山室 軍平		宗教家 日本人初の救世軍士官(伝道者)
T13	1924	10	8	Ludwig Aschoff		ドイツの病理学者
T13	1924	10	12	本居 清造		本居宣長の玄孫 國學院大学講師
T13	1924	10	12	村山 達三		同行 感染症研究 斎藤茂吉と同窓
T13	1924	10	23	山下 定二	陸軍砲兵中佐	
T13	1924	10	23	秦 豊助		海軍省政務次官 元長崎県内務部長 秋田・徳島県知事 衆議院議員 拓務大臣
T13	1924	10	23	菅原 伝		同行 衆議院議員 政友会
T13	1924	10	27	松崎 彌二郎		
T13	1924	11	2	石河 幹明		ジャーナリスト 時事新報主筆
T13	1924	11	6	鎮目 静	海軍中佐	のち海軍大佐
T13	1924	11	6	武田 維幸	海軍中佐	同行 のち海軍少将
T13	1924	11	7	西 武雄	名古屋市	
T13	1924	11	7	大川内 竹一	北松浦郡	
T13	1924	11	7	志田 義秀	第六高等学校教授	国文学者 俳人
T13	1924	11	7	吉田 貞一		同行 第六高等学校教授
T13	1924	11	7	石津 稟三		同行 第六高等学校教授
T13	1924	11	7	小林 長二郎	全 講師	同行
T13	1924	11	10	重松 正良	鹿児島県立第一高等女学校 教諭 教諭外四名 生徒 百二十四名	
T13	1924	11	11	酒井 康信	京都市視学委員	